

製品/サービス規約

本製品/サービス規約は、お客様が当社のプラットフォームまたはウェブサイトを通じてアクセスする、またはお客様の注文書、作業明細書、またはその他の注文書類（以下「**注文書**」と総称します）に明記される特定の製品に適用され、全 Markmonitor製品に適用されるMarkmonitor利用規約を補足します。本製品/サービス規約は、以下に記載される製品の注文およびアクセスにのみ適用されます。「**当社**」とはMarkmonitorを意味し、「**お客様**」とは注文書に明記されるお客様の事業体を意味します。本製品/サービス規約内で定義されていないその他の用語は、Markmonitor利用規約に定める意味を持つものとします。

Markmonitor利用規約は、本規約に記載されるMarkmonitorサービスに適用されます。

1. プレミアムDNSサービス：MarkMonitorは、第三者プロバイダー（以下「プロバイダー」）にDNSネームサーバーインフラストラクチャの一部を割り当て、プロバイダーを通じてDNSクエリ要求に応えるプレミアムDNS（以下「*PDNS*」）サービスをお客様に提供しております。当社は、30日前までに書面でお客様に通知することで、当社が実質的にプロバイダーと同等のPDNSサービス提供能力を有すると判断した他の第三者に、随時プロバイダーを変更する権利を有します。

(a) 利用規約：お客様は、その社内業務の目的に限り、PDNSサービスを使用できるものとします。お客様は、お客様の承認した従業員、代理人、または代表者以外の者に、本サービスへのアクセスを再販売または許可することはできません。本規約の諸条件に応じた使用については、お客様が単独で責任を負うものとします。お客様およびお客様のエンドユーザーは、(a) 適用法によって禁止されている方法、(b) 第三者の権利（知的財産権を含みますが、これに限定されません）を侵害する方法、(c) 侵入、侵害または中傷や違法な目的、または (d) プロバイダーの合理的な判断に基づき、直接的または間接的にプロバイダーのシステムまたはネットワークに悪影響が及ぶと考えられる方法（プロバイダーのネットワーク上のサーバーに負荷がかかる方法、またはプロバイダーのネットワークの一部を遮断する方法を含みますが、これらに限定されません）でPDNSサービスを使用しないことに合意するものとします。

(b) データ：お客様は、お客様が本サービスに関連してプロバイダーまたはMarkMonitorにアップロードまたはその他の方法で提供するデータを使用する権利を有すること、またお客様が提供するすべての情報およびデータが正確かつ適時に更新されることを表明するものとします。すべてのデータの所有権はお客様に属しますが、プロバイダーはPDNSサービスを提供するために必要な場合、当該データを使用できるものとします。お客様は、トラフィックデータが集約済みで、お客様を特定することができない限り、プロバイダーが理由の如何を問わず、対象のデータを利用できることに同意するものとします。

(c) 免責事項：PDNSサービスは、「利用可能である限り」、「現状有姿」でプロバイダーから提供されるものであり、プロバイダーおよびMarkMonitor（およびそれらの従業員または関連会社）は、本サービスの安全性、中断やエラーが発生しない保証や約束など、PDNSサービスまたはPDNSサービスを使用した結果に関する明示的または黙示的、法定またはその他のいかなる種類の保証や表明も行わないものとします。お客様とMarkMonitorとの契約に定められるいかなる相反する規定にもかかわらず、また法律で認められる最大限の範囲において、プロバイダーがサービスを適切に提供できない場合のお客様の唯一かつ排他的な救済は、後述のサービスクレジットのみとなります。

(d) PDNSサービス：お客様のサービス期間中、プロバイダーはお客様に提供するPDNSサービスに関連して、プロバイダーが管理または展開するネームサーバーインフラストラクチャ（以下「ネームサーバーインフラストラクチャ」といいます）へのアクセスを提供する義務を負います。ネームサーバーインフラストラクチャは、PDNSサービスに関連してプロバイダーが提供するアプリケーションプロトコルインターフェース、ゾーン転送の仕組み、アップデートシステム、およびお客様に利用可能なその他のデータアクセスまたは操作手段（以下「周辺インフラストラクチャ」と総称します）を一切含みません。お客様は、お客様とプロバイダーの間において、PDNSサービスはプロバイダーの所有物であること、またPDNSサービスの提供および運用のためにプロバイダーが使用、開発、または生成したドメインネームサーバー、ソフトウェアとあらゆるデータ（お客様またはお客様のエンドユーザーがPDNSサービスを通じて提供したデータを除く）、およびノウハウは、プロバイダーが排他的に所有するものであり、該当する場合は著作権およびその他の適用される知的財産法によって保護され、お客様はそれらに関するいかなる所有権も持たないことを認識し、同意するものとします。本契約のいかなる内容も、お客様によるPDNSサービス（PDNSサービスに含まれるあらゆるソフトウェアまたはデータを含みますが、これらに限定されません）の修正、翻訳、変更、複製、リバースエンジニアリング（適用法で認められる範囲を除く）またはその逆を認めるものではなく、お客様は対象の行為を行わないことに同意するものとします。プロバイダーは独自の裁量で、価格の変更を含むPDNSサービスの全部または一部の変更または停止を行うことができるものとし、お客様が変更後も継続してPDNSサービスを利用した場合、お客様はその変更を承諾したものとみなされます。ただし、いかなる場合においても、お客様は少なくとも30日前までに書面で通知することにより、理由の如何を問わず、PDNSのサービスの全部または一部を終了する権利を有します。プロバイダーは、本契約の下における既存の機密保持義務と矛盾しない方法で、お客様の機密情報を保護する機密保持義務を負うものとします。

(e) サービスクレジット：プロバイダーが以下に定める期間を超えて、サービスを提供できない場合（以下「中断」といいます）、お客様にクレジット（以下「サービスクレジット」といいます）が発行されます。サービスクレジットは、中断に関する唯一かつ排他的な救済となります。あらゆるサービスクレジットは発行月の翌月に適用されるか、お客様がサービスを終了する場合は、発行されたサービスクレジット価格に相当する期間分、お客様のサービス期間が延長されます。サービスクレジットは、いかなる場合においても中断の発生から3日以内に、できるだけ速やかに関連の詳細および補足書類を添えて電子メールにて customer.service@markmonitor.com まで請求する必要があります。

中断発生から3日以上経過してからの請求には、サービスクレジットは適用されません。

以下の事象が「中断」に該当し、サービスクレジットを申請できる対象となります。

プロバイダーがその合理的な商業的判断に基づき、サービス中断が連続1分以上発生したものの、1暦月中の連続サービス停止時間は4時間未満であったと判断した場合、当社はおお客様の請求に応じて、該当月に日割り計算に基づく1日分のサービス料金をおお客様のアカウントに計上します。

プロバイダーがプロバイダーの合理的な商業的判断に基づき、いずれかの暦月中に連続4時間以上サービスが停止したと判断した場合、当社はおお客様の請求に応じて、該当月に日割り計算に基づく1週間分のサービス料金をおお客様のアカウントに計上します。ただし、以下の事象（以下「除外事項」といいます）に起因するPDNSサービスのエラー、遅延、ダウンタイム、または使用不能は、あらゆる中断の判定から除外されます。(i) 本契約に基づくプロバイダーまたはMarkMonitorによるPDNSサービスの停止または終了、(ii) お客様または第三者による行為または不作為、(iii) PDNSサービスに適用されるあらゆる利用制限への不遵守、(iv) お客様またはお客様が承認したユーザーによって提供または設定された不正確または不十分な情報または設定、(v) プロバイダーが提供した場合における、4つのDNSネームサーバーのホストネームの不使用、(vi) PDNSサービスの誤用、(vii) お客様または第三者の機器、アプリケーションプログラ

ミング、ソフトウェア、システムまたはネットワークに起因するエラー、遅延、ダウンタイム、または使用不能、(viii)ネームサーバーインフラストラクチャまたは周辺インフラストラクチャ以外の場所におけるネットワークの使用不能、(ix) お客様、MarkMonitor、それぞれの代理人またはサプライヤーに対する第三者の悪意ある行為、(x) プロバイダーによる定期保全または緊急保全、(xi) テロ行為、サイバーテロ、その他の不可抗力、または (xii) プロバイダーの合理的な支配が及ばないその他の事象。

(f) 料金：PDNSサービスの返金不可のサービス料金として、お客様の実際の使用量に基づき、毎月100万件のクエリ数（100万未満は、四捨五入）ごとに25米ドルが請求されます。料金は適用される通貨に合わせて調整されます。ゾーンまたはレコードに追加料金が発生することなく、お客様は上限無く利用できます。お客様の要望に基づき、追加の月額料金で、MarkMonitorが提供する追加サービスアドオンを利用できます。すべての料金には、当社の所得に課される税金以外に、該当する源泉徴収税およびその他の適用される税金および関税（付加価値税およびその他の類似する売上税を含みますが、これらに限定されません）が適用されます。

(g)サービスの停止：プロバイダーは、独自の合理的な判断に基づき、本契約に基づくお客様の義務の違反、あるいは第三者の権利または適用法、規則または規制に対する違反が発生した、または発生する可能性があると見なした場合、お客様への通知なく、またいかなる責任も負うことなしに、直ちにPDNSサービスを停止する権利を有するものとします。停止は、お客様が停止事由を是正するまで有効とします。お客様は、サービス停止期間中も料金を全額支払うものとします。

最終更新日：2022年10月